

下田市国土強靱化地域計画(案)に関するパブリックコメントの募集結果について

1. パブリックコメントの募集結果

- (1) 意見募集期間 令和3年2月15日(月)から令和3年3月16日(火)まで
- (2) 意見提出件数 1件

2. 御意見の概要と御意見に対する対応

該当ページ	御意見の概要	対応
リスクシナリオ 2-8、6-3	<p>災害対策本部や防災拠点施設への合併浄化槽の設置や地区の浄化槽整備の見直しなどの国土強靱化地域計画を策定してください。</p> <p>食べることの我慢は長時間できても、出すことを我慢できる時間は短い。</p> <p>公衆衛生環境の悪化 = トイレの使用ができなくなることは精神衛生面で悪影響を受けて体調を崩す人が多いそうです。下水道は、施設のみならず下水道管が被害を受ければ使用できない。簡易トイレや仮設トイレも長時間使い続けることが困難と思います。</p> <p>東日本大震災でも浄化槽の破損は低く、災害に強い設備であること、日本に適した汚水処理施設だと聞きます。その場で汚水を処理する浄化槽は被災者復旧の建物毎や避難所の開閉に応じた使用ができ、フレキシブルに汚水処理問題を解決できると思います。災害時における電力の復旧はライフラインの中でも早いため、浄化槽も即機能を復旧します。汚水処理設備の分散化は被害状況に応じ、施設や避難所が正常に機能するためにも重要事業で、浄化槽を推奨設置すべきだと考えます。</p>	<p>下水道区域においては、下水道法により公共下水道に接続する義務が生じますので合併浄化槽の設置ができません。</p> <p>トイレ対策も重要な課題ですので、貯留槽型マンホールトイレ、非常用トイレ、便袋等の整備を進めています。</p>